

茨城大学工学部研究室訪問交流会のご案内

主催 茨城産業会議／茨城大学
共催 茨城県産業技術イノベーション研究会

茨城産業会議と茨城大学は産学連携事業として、茨城大学工学部研究室訪問交流会を行っております。本交流会は、大学の有する教育研究の成果を地域の皆様に還元し、情報交換を通じ、産業経済界の活性化を目的に開催しているものです。茨城大学とパートナーとして協力し合い、相互に発展できることを期待して、下記のとおり交流会を実施いたします。実験室、研究室の見学では、実際にそこで研究を行っている茨城大学生が中心となって説明を行うとともに、工学部学生の就職やインターンシップの状況もご紹介いたしますので、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

【工学部研究室訪問交流会】

期 日 令和6年10月2日(水) 13時00分～18時00分(終了予定)
参加対象者 法人個人を問いません、人数は50名程度を予定
参加費 無料
実施方法 茨城大学日立キャンパスにて対面形式で開催
場所 茨城県日立市中成沢町 4-12-1 茨城大学日立キャンパス N4 棟ほか(駐車場あり)
プログラム 別紙のとおり
申込方法 添付 FAX 用紙又は下記 Web フォームからお申込みください。
【申し込み URL】 <https://forms.office.com/r/L0J6hGG1s9>



開催の5日前までを目処に申込をお願いいたします。

<問い合わせ先>

団 体 名	連 絡 先
茨城大学 研究・社会連携部産学連携課	TEL 0294-38-5005 FAX 0294-38-5240 メール: sanren@ml.ibaraki.ac.jp
一般社団法人 茨城県経営者協会	TEL 029-221-5301 FAX 029-224-1109 メール: kurosawa@ikk.or.jp
茨城県商工会議所連合会	TEL 029-226-1854 FAX 029-224-7117
茨城県商工会連合会 (茨城産業会議事務局)	TEL 029-224-2635 FAX 029-226-0955 メール: ibaraki@ib-shokoren.or.jp
茨城県中小企業団体中央会	TEL 029-224-8030 FAX 029-224-6446

茨城大学工学部研究室訪問交流会 参加申込書

(令和6年 月 日申込み)

会社名・団体名			
参加者	所属・役職名	ご芳名	見学を希望するセンターの番号の左側に第1希望に○、第2希望に△、第3希望に□でご記入ください。
			: (1)ライフ : (2)材料 : (3)グリーン : (4)都市・地域 : (5)AI・ICT : (6)次世代
			: (1)ライフ : (2)材料 : (3)グリーン : (4)都市・地域 : (5)AI・ICT : (6)次世代
			: (1)ライフ : (2)材料 : (3)グリーン : (4)都市・地域 : (5)AI・ICT : (6)次世代
今回見学をされる研究室への質問等をご記入ください。		_____研究室	
訪問交流会でご案内をする研究室以外に訪問したい研究室がありましたら、ご記入ください。		研究室は、茨城大学工学部 Web サイト (工学部教員一覧) をご覧ください。 http://www.eng.ibaraki.ac.jp/research/staff/index.html _____研究室	
申込担当者の 所属・ご芳名		TEL: FAX: E-Mail:	

【コーディネーターとの技術相談について】

茨城大学研究・産学官連携機構では、産学官共同研究や技術相談の窓口を開いております。今回の交流会を機会に、産学官の連携・技術相談についてのご要望をお伺いいたします。相談希望がございましたら下記にご記入ください。また、当日はコーディネーターとの技術相談窓口を設ける予定です。

(相談内容例)

- ・大学研究者に技術相談をしたい。
- ・技術、商品等の共同開発を行いたい。
- ・今回の訪問研究室以外の研究室を訪問したい。

相談内容	
役職・ご芳名	
連絡先	TEL: FAX: E-Mail:

工学部研究室訪問交流会 プログラム

開催日：令和6年10月2日（水）

会場：茨城大学日立キャンパス N4棟ほか

司会：茨城大学応用理工学野副学野長 小林 芳男

(1) 挨拶 13:00～13:10

茨城県中小企業団体中央会 専務理事 関 武志 様
茨城大学副学長 研究・産学官連携機構長 倉本 繁

(2) 工学部の教育研究について 13:10～13:20

茨城大学工学部長 乾 正知

(3) 工学部の就職・インターンシップ状況について 13:20～13:30

茨城大学工学部キャリア支援室コーディネーター 見田 洋子

(4) 工学部附属教育研究センター公開研究室の見学内容 13:30～14:30

- ①ライフサポート科学教育研究センター
- ②材料加工科学教育研究センター
- ③グリーンデバイス教育研究センター
- ④都市・地域デザイン教育研究センター
- ⑤A I ・ I C T次世代広域応用教育研究センター
- ⑥次世代モビリティ教育研究センター

休憩 14:30～14:40

(5) 茨城県産業技術イノベーションセンター研究成果の紹介 14:40～14:45

茨城県産業技術イノベーションセンター 技術支援部長 若生 進一 様

(6) 茨城大学の産学官連携活動状況の紹介 14:45～15:00

研究・産学官連携機構 産学官連携コーディネーター 鈴木裕宣

(7) 研究室公開・見学方法の案内 15:00～15:15

(8) 研究室公開 15:15～16:50（場所は次ページをご参照ください）

茨城工学部附属教育研究センター研究室公開

第1回 15:15～15:40

第2回 15:50～16:15

第3回 16:25～16:50

(9) 懇親交流会（N4棟）アルコールなし 17:00～18:00

1) 挨拶・乾杯 茨城大学副学長 研究・産学官連携機構長 倉本 繁

2) 歓談

3) 閉会挨拶 茨城大学 応用理工学野 副学野長 小林 芳男

茨城大学工学部附属教育研究センターの公開研究室

※研究室訪問は約 25 分間の同内容の説明を 3 回行います。

見学方法については、第 1 回目は誘導員が各研究室へご案内します。

第 2 回目以降の見学は希望する研究室をご覧ください。

なお、一部収容定員がある場合がありますのでご了承ください。

キャンパスマップを当日配付しますので参照いただき訪問願います。

また、機密保持の観点から写真撮影を禁止としますので予めご了承ください。

(1) ライフサポート科学教育研究センター

研究室名： マイクロ・ナノバイオメカニクス研究室 (E2 棟 3 階 301 室)

担当教員： 長山和亮

見学内容： 医工学の観点から、細胞の機能や構造を分析するための様々な装置を紹介します。特に、バイオ用の原子間力顕微鏡を使った癌細胞の硬さの計測、短パルスレーザを使った細胞手術等の実演を予定しています。

(2) 材料加工科学教育研究センター

研究室名： 岩本研究室 (S4 棟 1 階電子顕微鏡室)

担当教員： 岩本知広

見学内容： 材料の加工組織を精密に解析できる透過型電子顕微鏡 (TEM) の見学を行います。加工中の微細組織変化をナノレベルで直接観察する TEM その場観察法についても紹介します。

(3) グリーンデバイス教育研究センター

研究室名： 材料熱物性計測プロセス研究室 (W3 棟 1 階 104 室)

担当教員： 物質科学工学領域 西剛史

見学内容： ガラス、合金、熔融塩など実用における最適な組成を見つけるためには熔融状態の粘度、熱伝導率などの熱物性値を把握する必要があります。本研究室では、測定困難な 1500°C 以上の高温域における粘度、熱伝導率を系統的に取得しています。最近では 150 μm 程度の月砂の熱伝導率の測定にもチャレンジしていますので、これらの一連の測定について紹介します。

(4) 都市・地域デザイン教育研究センター

研究室名： 熊澤研究室 (S2 棟 1 階 104 室)

担当教員： 熊澤貴之

見学内容： VR (バーチャル・リアリティ) による視環境シミュレーション、建築都市空間における人間行動抽出、落水シミュレーション、カームダウン空間シミュレーションの各装置と建築空間評価手法を紹介します。

(5) AI・ICT次世代広域応用教育研究センター

研究室名： 佐々木研究室（S1棟5階ラウンジ）

担当教員： 佐々木稔

見学内容： 人が日常生活に使う言葉をコンピュータに理解させる「自然言語処理」について研究しています。文書の分析や要約、文の自動翻訳に役立つ、言葉に含まれる単語の意味を自動的に識別するシステムについての研究紹介を行います。

(6) 次世代モビリティ教育研究センター

研究室名： エコエネルギー研究室（W4棟1階内燃実験室）

担当教員： 田中光太郎

見学内容： 水素やカーボンリサイクル燃料を活用した熱機関の研究を進めており、その実験設備と最新の研究成果について説明いたします。また、パネル展示になりますが、大気からの低エネルギーCO₂回収法に関する研究についても説明いたします。